

## 「21世紀COEプログラム」(平成15年度採択)中間評価結果

機 関 名	北海道大学	拠点番号	G01
申 請 分 野	数学・物理学・地球科学		
拠点のプログラム名称	特異性から見た非線形構造の数学		
中核となる専攻等名	理学研究科数学専攻		
事業推進担当者	(拠点リーダー) 小澤 徹 教授	他 20 名	

## ◇21世紀COEプログラム委員会における評価(公表用)

## (総括評価)

当初計画は順調に実施に移され、現行の努力を継続することによって目的達成が可能と判断される。

## (コメント)

本プログラムは、十分な準備をもって周到に計画されていると採択時に評価された。しかも、人材育成、情報発信、国際競争力などにおいて多くの計画が立てられていた。

これまでの実施状況は、当初計画どおり順調に実現されていると判断され、かつ、いずれの計画も期待通りの成果を上げている。本プログラムのプロジェクトの一つとして、他分野の先端研究を推進する上で生じた数学上の質問を受け付け、その解決に取り組む「先端研究のための数学センター」があるが、これは斬新な試みで極めて特色のある取り組みと言える。既に解決に至った問題もいくつかあり、更にこれを契機として他分野との共同研究が始まっていることは、数学活動の仕方の新しい提案であり、新分野開拓の可能性をも示している。

## ◇21世紀COEプログラム委員会における評価(開示用:大学限り)

## (特記事項)

## &lt;留意事項&gt;

これまでの誠実かつ着実なプログラムの実行に敬意を表するとともに、これからもこの姿勢を崩すことなく、計画を実行することを希望する。学内外にインパクトがあり、非線形数学に関して、大学に新たな個性を付加する拠点として順調に計画が進められている。